

4ダム連携による地域活性化

～水源地域ビジョンを定め、それに基づいた活性化策を地域一体となって実施しています～

荒川上流部改修から
100年
1918-2018



秩父4ダム衛星画像



① 二瀬ダム

② 合角ダム

③ 浦山ダム

④ 滝沢ダム

水源地域の活性化の必要性

荒川源流の秩父市には、国土交通省管理の二瀬ダム、埼玉県管理の合角（かっかく）ダム、水資源機構管理の浦山ダム、滝沢ダムの4つのダムが存在します。

これら4ダムを建設し、水害から荒川流域に人々とその資産を守り、かんがいや用水を確保したことで、荒川下流地域の発展に大きく貢献したといえます。

一方、源流の地域では過疎化や少子高齢化の進行により、水源地域の適切な管理ができず洪水や濁水等の増大や水や飲料の安定供給などができなくなる恐れがあります。

そのため、水源地域の人々と下流地域の人たちが一緒になって水源地域の活性化を図る必要があります。

現在、荒川源流水源地域では水源地域ビジョンを定め、それに基づいた活性化策を地域一体となって実施しています。

▶ 荒川源流水源地域ビジョンとは

水源地域をきちんと管理するためには、「水源地域の望ましい将来像」を設定し、地域のみなさんと力を合わせ取り組んでいく必要があります。そこで、ダムを活かした地域活性化について地元の人々と話し合い、「水源地域の望ましい将来像＝水源地域ビジョン」を2004（平成16）年に作成。ダム及びその周辺の個性に調和した生きがいの創出、水源地域の環境の保全と活用による魅力の向上、荒川源流を共有の財産とした交流・連携の推進の3つを基本方針として掲げています。

これまでに、ダム見学やBMXコースの活用、交流施設の利用促進、ダムカードの配布、ハイキングコースの整備・ルート案づくり、流木木炭セットのPRなど様々な活動を行っています。

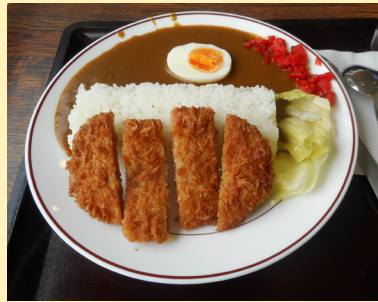


ハイキングコースの整備・ルート案づくり

▶ 地域の取り組み

浦山ダムに併設されている防災資料館「うららびあ」内で、地元の荒川商工会がさくら湖食堂を営業しています。

荒川商工会では、地域活性化を図り、多くの人たちにダムを知ってもらおうと「浦山ダムカレー」を考案し、2014（平成26）年11月4日に、新作発表会を実施しました。



諸元 ダムタイプ：重力式ライسدム

- ダムカレー高さ：約35mm（ハムカツ部まで）
- ダムカレー堤長：約180mm（堤体白米部分）
- ダムカレー重量：約200g（堤体白米部分）
- 提供開始：2014年10月（暫定提供9月）
- 料理方法：ハンドメイド【お土産としてのご提供は不可】
- お値段：約750円（税込み価格）
- 管理者：荒川商工会 さくら湖食堂

浦山ダムカレー

ライスが堤体を、ハムカツが旧秩父橋をイメージしたダム天端デザインを表しています。

コ ラ ム 秩父4ダムカードを集めると特別なダムカードをもらえます

国土交通省と独立行政法人水資源機構の管理するダムでは、ダムのことをより知ってもらおうと「ダムカード」を作成し、2007（平成19）年度より、ダムを訪問した方にのみ一人一枚配布しています。現在までに、国土交通省と水資源機構の管理する施設のほか、一部の都道府県や発電事業者の管理する施設などで作成し、ダムなどの管理事業所やその周辺施設で配布しています。

秩父4ダムでは、ダム見学等を通じてもっと深くダムの事を知ってもらうこと、4ダムの連携により荒川水源地域の活性化につながることを期待して、4ダム連携を行っています。

2008（平成20）年3月10日より、4ダム連携第一弾として、秩父の4ダムをめぐり、4枚のダムカードを入手した方だけが手に入れる事の出来る「二瀬ダム手作りカード」を発行しています。



二瀬ダムカード

アクセス

二瀬ダム（秩父湖）

交通：秩父鉄道「三峰口駅」より、西武バス「秩父湖」行きで「秩父湖」下車駐車場あり

住所：埼玉県秩父市大滝

合角（かっかく）ダム

交通：秩父鉄道「皆野駅」下車、西武バス「元気村」行き、終点「元気村」下車、徒歩約10分

住所：埼玉県秩父市上吉田4850-1

浦山ダム・うららびあ

交通：秩父鉄道「秩父駅」より、秩父鉄道バス「浦山大日堂」行き、「浦山ダム」下車、徒歩約30秒または秩父鉄道「浦山口駅」下車、徒歩約20分

住所：埼玉県秩父市荒川久那4041

滝沢ダム

交通：秩父鉄道「三峰口駅」より、西武バス「中津川」行き利用、「滝沢ダム」下車

住所：埼玉県秩父市大滝3021

